

提出 順番	No. 3	平成 30 年 11 月 26 日 午前・午後 10 時 7 分受領
----------	----------	---------------------------------------

平成 30 年 11 月 26 日

幕別町議会議長 芳 滉 仁 様

幕別町議會議員 内山 美穂子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
災害対応の経験と教訓を生かし、より実効性の高い防災・減災対策を	<p>今年は 6 月から大阪北部地震、西日本豪雨、台風 21 号による高波、記録的猛暑、そして胆振東部地震と大きな災害が頻発し、道内のほぼ全域で発生したブラックアウトでは、町民の多くが備えの大切さを痛感したのではないかと認識しています。</p> <p>幕別町も地域防災計画に基づき、防災・減災を図るため体制を強化し、施設設備や防災備蓄品などの整備を進めています。また、2 年前の台風災害の対応を踏まえマニュアルなどの見直しや対策強化に取り組んでいますが、一方でライフラインの確保、避難所運営、災害情報の伝達など課題はまだまだ残されています。</p> <p>災害ごとの対応を検証し改善して、防災・減災計画の精度を高めていくことは大変重要です。今後は切迫していると指摘される道東沖の超巨大地震や十勝平野断層帯による直下型地震をはじめとして、極端化するあらゆる種類の災害を念頭に迅速に対処し、被害の軽減につなげるよう、また被災者に寄り添った支援ができるよう、平時から一つ一つ積み上げていかなければなりません。</p> <p>このことから以下について伺います。</p> <p>① 防災協定の運用状況と課題、今後に向けての考えは。</p>

- | | |
|--|--|
| | <p>② 災害時初動対応マニュアルの整備、BCP（事業継続計画）策定の進捗状況は。</p> <p>③ 災害情報の伝達、避難環境の整備と支援体制、また避難の長期化に備え、平時から構築しておくべきことは。</p> <p>④ 受援力を高め、災害弱者の状況把握や被災者ニーズの吸い上げを迅速に行えるよう社会福祉協議会とどう連携していくか。</p> <p>⑤ 自主防災組織の課題と地域防災訓練の検証、次期訓練計画に向けての考えは。</p> |
|--|--|

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。